

【草花の部屋】

ヒメハギ (ヒメハギ科ヒメハギ属 Polygala japonica)

和名：ヒメハギ (姫萩) **別名**：チクヨウジチョウ (竹葉地丁)

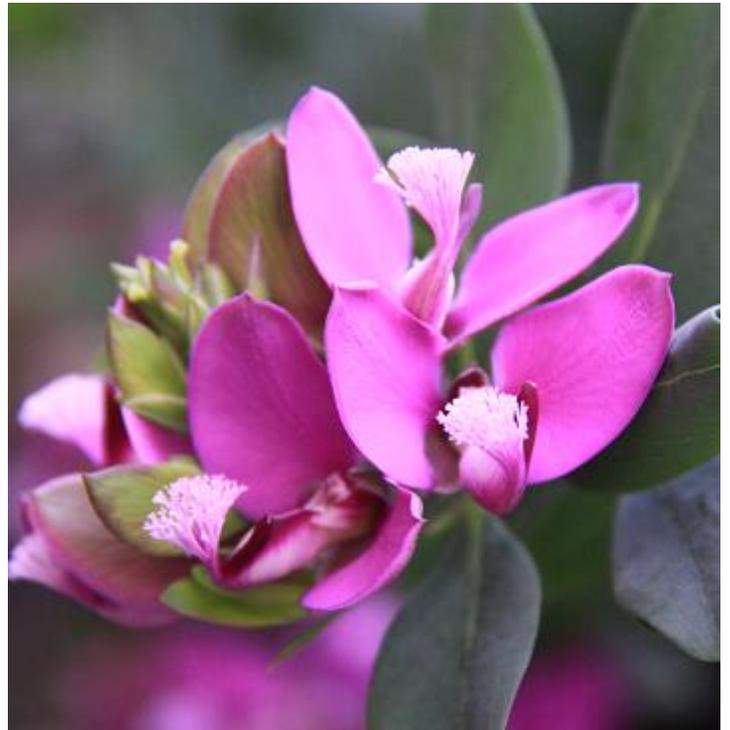
英名：dwarf milkwort

ヒメハギ目 常緑多年草 **原産地**：日本

花言葉：隠者、信じる恋 **花の色**：紫



←↓ 写真-1、2 ヒメハギの花
撮影日：2019年02月24日
撮影場所：リスボン
(ポルトガル)にて
撮影者：M さん



リスボンで宿泊したホテルの庭で見かけました。

花期は4～7月。花は紫色で、葉腋の上方か葉に対生して総状花序を出します。萼片は5個あり、2個の側萼片は初め紫色で長さ5～7mmの花弁状ですが、花後増大して緑色に変わり、他の萼片は側萼片の半分の長さになるそうです。花弁は3個で下側の1個は先端が細裂する房状の付属体があります。雄蕊は8個で花弁が桶状になった場所にあります。葯は黄色。子房は上位で2室。果実は扁平な心円形の蒴果で翼があり、種子は黒褐色。

和名の由来は、花がマメ科のハギに似て、全体に小さいことからだそうです。